

薄友喜町長 所信表明

―「にぎやかな日本の田舎、

ほっとできる ふる里 西会津

町民の皆様が笑顔で安全・安心に幸せを

感じられるまちづくりに向け、誠心誠意

全力で努めてまいります―



7月20日に行われた西会津町長選挙において、町民の皆様をはじめ各方面からのご支援を賜り、3期目の町政を担うこととなりました。改めて、町民の皆様感謝と御礼を申し上げます。

今回の選挙は、これまでの町政運営に対し、皆様から厳しくも真摯な評価をいただく機会であり、町長としての歩みと実績が改めて問われた重要な選挙となりました。町民の皆様の期待の大きさを痛感するとともに、私に課せられた使命、職責の重さに身の引き締まる思いであります。

これまでの2期8年間は、新型コロナウイルス感染症の拡大や対策、そして未曾有の大雨や大雪による自然災害対応など経験したことのないことの連続でありました。

しかし、町政を立ち止まらせることのないよう「次代を担う人材の育成・確保」、「移住定住の促進」、「健康長寿のまちづくり」、「福祉施設の充実」、「農林業・商工業・観光業の振興」、「『日本の田舎、

西会津町。』のブランド力向上にかかる取り組み」など各種施策を着実に進め、ふるさと西会津の活力を高めるため努めてまいりました。

結果として、2期目の際に掲げた公約の多くを実現することができたことは町民の皆様をはじめ、議員の皆様のご理解、ご協力があったからこそ成し得たものと感じています。

そして、本年8月5日より3期目となる4年間のスタートしました。

少子高齢化や人口減少を解決することは容易ではありません。これまで取り組んできたまちづくりをさらに向上させるため、2期8年の実績を土台にし、次の柱を基に進めてまいります。

①子育て・教育環境の充実・強化

②若者・結婚対策の強化

③健康で元氣なまちづくり

④産業（農・商・工）の振興

⑤観光・移住定住・交流・関係人口の拡大

⑥安全・安心なまちづくり

⑦デジタルのまちづくり

これらの柱で、次代を担う子どもたちの未来を育み誰もが安全安心で住みよい・働しやすい環境づくりを進めるとともに、農業者支援・商工業支援に取り組み、進展する高齢者社会への対応に努めてまいります。

私の町政運営に対する基本姿勢はこれまでと変わりません。「初心を忘れず、常に町のために全力を尽くし、町のために本気で汗をかき、公平・公正な町政運営を実践し、町民が主役となるまちづくり」を引き続き進めてまいります。

皆様のご協力とご支援を衷心より重ねてお願い申し上げます。所信とさせていただきます。

